

かんきょう観察会報告 No. 163

活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2024年3月24日（日） 午前10時～12時

観察地域：西高島平駅～大宮バイパス歩道～荒川笹目橋堤防南斜面～ボート場付近～笹目橋下流河川敷

参加者：加地、神山、川口、神、長澤、宮崎、米澤、山下、山田（計9名）

当日の天気：うす曇り、気温は約20℃

観察結果

シロチョウ科

①モンシロチョウ

タテハチョウ科

①キタテハ

シジミチョウ科

①ベニシジミ

観察概要

3月の初旬位までは気温が高めに推移していましたが、その後寒い日々が続きました。当日は、薄曇りの状況でしたが、気温はやや高めで蝶も多く見られるのではとの期待が高まりました。

午前10時に西高島平駅から出発しました。大宮バイパスの歩道から荒川河川敷までに蝶は全く見られませんでした。

10時20分、荒川笹目橋下流側堤防の南斜面につきました。周辺では、菜の花（セイヨウアブラナ・セイヨウカラシナ）・オオイヌノフグリ・ホトケノザ・ムラサキツメクサ等が咲いていました。周辺を見渡しましたが、蝶の飛ぶ姿が見えません。採取ネットを振りながら蝶が飛び出すか確かめながら調べました。やっと、ベニシジミが飛び出しました。

10時35分、笹目橋の上流側に移動しました。一面の菜の花群落が続いています。モンシロチョウにとっては絶好の環境と思われましたが、数頭確認できただけでした。ここでは例年見られるヤマトシジミも確認できませんでした。なお、セイヨウアブラナに付いていた不明幼虫（モンシロチョウの幼虫ではない）を見つけました。

ここから土手を下り荒川本川の方に移動を始めました。11時10分、サイクリングロードを横切ったところでキタテハが飛び立つのが確認できました。このまま、ボート係留場所周辺まで移動しましたが、蝶は全く確認できませんでした。

11時50分、笹目橋の下流側に移動しました。モンシロチョウが確認できました。

12時になりました。気温は20度位と蝶が飛び回っても良さそうな状況ですが、今日は3種類の蝶しか確認することはできませんでした。また、蝶の出現する回数も少なく残念な観察日となりました。昨年と同じ頃には、8種類の蝶が観察されていました。

今日の観察はここまでとし、昼食としました。ここで、草むらに冬を成虫で越冬したツチイナゴを見つけました。

2024年3月24日(日) 観察写真



モンシロチョウ



ベニシジミ



不明幼虫



ツチイナゴ



一面菜の花畑



ムラサキツメクサ



ヒメオドリコソウ



セイヨウアブラナ